

アンケート調査票

問1 最近のオリンピック（アテネ大会／ソルトレイクシティ大会）時点での貴団体当該種目の国際競技力（オリンピック等の国際大会での成績）に影響を与えたと思われる1～13の要因について、それぞれどの程度の影響度があったと思いますか。当てはまる番号に○をつけてください。なお、14～16は、11～13以外に影響を与えたと思われる要因があれば、自由に記入し、その影響度をご回答ください。

<p style="text-align: center;">オリンピック等の国際大会での成績に 影響を与えたと思われる要因 <u>(別紙2のロジックモデルのアウトカム(成果)Iに該当します)</u></p>	<p>1. 影響度が大きかった 2. 影響度は中程度だった 3. 影響度は小さかった 4. 影響はほとんどなかった 5. わからない</p>
<p>1. 有望な競技者を、継続的に発掘すること (例：一貫指導プログラムの策定、学校・クラブ・企業等と競技団体の連携)</p>	<p style="text-align: center;">1 2 3 4 5</p>
<p>2. 競技者が、ジュニア世代から、一貫した高度な指導を継続して受けること (例：一貫指導システムの確立・導入)</p>	<p style="text-align: center;">1 2 3 4 5</p>
<p>3. トップレベルを目指す競技者が、日常的・安定的にトレーニングを行うこと (例：練習場所、練習時間、指導者、スタッフ等の確保)</p>	<p style="text-align: center;">1 2 3 4 5</p>
<p>4. トップレベルの競技者が、国内外の合宿等で計画的・集中的・継続的にトレーニングを行うこと (例：定期的な合宿の開催とそれに伴う場所や費用の確保)</p>	<p style="text-align: center;">1 2 3 4 5</p>
<p>5. トップレベルの競技者に対して適切な指導・強化を行うこと (例：優れた指導者による指導、専任コーチの設置、トップレベル指導者の育成)</p>	<p style="text-align: center;">1 2 3 4 5</p>
<p>6. 医・科学的な指導やトレーニング、メンタル面のサービスやトレーニング、コンディショニングを、必要な競技者および競技団体に対して行うこと (例：メディカル、フィットネス、メンタル、栄養等のチェックと、 それに基づく診療、リハビリ、カウンセリング、栄養相談等のサポート)</p>	<p style="text-align: center;">1 2 3 4 5</p>
<p>7. 現場の担当者から競技団体やJOC等の組織に至る各段階において、科学的な分析や対戦相手の分析、的確な戦略立案を行うこと (例：トレーニング・コーチング、戦略・戦術、評価に関する研究の推進、情報の収集・分析・伝達方法の確立)</p>	<p style="text-align: center;">1 2 3 4 5</p>
<p>8. トップレベルの競技者が、定常的に試合に出場すること (例：トップレベルのリーグ戦の開催、出場試合数の確保)</p>	<p style="text-align: center;">1 2 3 4 5</p>
<p>9. トップレベルの競技者が国際経験を積むこと (例：オリンピック等の国際大会への選手の派遣)</p>	<p style="text-align: center;">1 2 3 4 5</p>
<p>10. トップレベルを目指す競技人口を増やすこと (例：普及活動)</p>	<p style="text-align: center;">1 2 3 4 5</p>
<p>11. 競技大会において、性能の高い用品・用具を使用すること (例：用品・用具の開発)</p>	<p style="text-align: center;">1 2 3 4 5</p>
<p>12. 競技大会において、適切な選手が出場すること (例：適切な選手選考の基準や方法の確立)</p>	<p style="text-align: center;">1 2 3 4 5</p>
<p>13. 競技大会において、日本に有利なルールや日程等が採用されること ルールや採点基準の変更などの情報を素早く入手すること</p>	<p style="text-align: center;">1 2 3 4 5</p>
<p>14. その他 (具体的に：)</p>	<p style="text-align: center;">1 2 3 4 5</p>
<p>15. その他 (具体的に：)</p>	<p style="text-align: center;">1 2 3 4 5</p>
<p>16. その他 (具体的に：)</p>	<p style="text-align: center;">1 2 3 4 5</p>

問2 貴団体当該種目のオリンピック等の国際大会でのメダル獲得や入賞（以下、国際競技力向上）に影響を与えらると思われる、(1)～(11)の要因について、貴団体の現状、それらの要因の重要度、文科省の助成制度の貢献度、JISS（国立スポーツ科学センター）との連携状況を、大まかな傾向としてお答えください。それぞれの設問について、当てはまる番号に○をつけて、さらにその理由をご記入ください。

(1) 国のスポーツ振興基本計画 (http://www.mext.go.jp/b_menu/houdou/12/09/000905.htm) について

①内容をご存知ですか

- | | | |
|------------------|----------------|---------------|
| 1. 内容のほとんどを知っている | 2. 内容の一部を知っている | 3. 名称だけは知っている |
| 4. 知らない | | |

②貴団体当該種目の国際競技力向上にとって重要だと思いますか。

- | | | | |
|-------------|----------|---------------|----------|
| 1. 非常に重要である | 2. 重要である | 3. それほど重要ではない | 4. わからない |
|-------------|----------|---------------|----------|

(2) JOCのゴールドプラン (<http://www.joc.or.jp/goldplan/>) について

①内容をご存知ですか

- | | | |
|------------------|----------------|---------------|
| 1. 内容のほとんどを知っている | 2. 内容の一部を知っている | 3. 名称だけは知っている |
| 4. 知らない | | |

②貴団体当該種目の国際競技力向上にとって重要だと思いますか。

- | | | | |
|-------------|----------|---------------|----------|
| 1. 非常に重要である | 2. 重要である | 3. それほど重要ではない | 4. わからない |
|-------------|----------|---------------|----------|

(3) 貴団体における国際競技力向上に向けた、共通の目標や計画（強化プラン）について

①貴団体独自に策定した目標や計画に沿った、施策や取組みが行われていますか。

- | |
|---------------------------------|
| 1. 行っている |
| 2. 目標・計画を策定中である |
| 3. 目標・計画を策定したいと思っているが、まだ着手していない |
| 4. 目標・計画を策定する予定はない |

【①の回答が3又は4の場合は、その理由】

--

②貴団体当該種目の国際競技力向上にとって重要だと思いますか。

- | | | | |
|-------------|----------|---------------|----------|
| 1. 非常に重要である | 2. 重要である | 3. それほど重要ではない | 4. わからない |
|-------------|----------|---------------|----------|

(4) 貴団体当該種目のトップレベルの競技者の日常的なトレーニングについて

①日常的に安定してトレーニングを実施することができていますか。

1. ほぼ実施できている 2. 一部では実施できている 3. あまり実施できていない
4. わからない

【回答が3の場合は、実施できていない理由】

(5) 貴団体当該種目において、有望な選手の発掘はうまくいっていますか。

1. 非常にうまくいっている 2. ある程度はうまくいっている 3. あまりうまくいっていない
4. わからない

【回答が3の場合は、うまくいっていない理由】

(6) 貴団体当該種目において、若手競技者の育成は、安定的・継続的にうまくいっていますか。

1. 非常にうまくいっている 2. ある程度はうまくいっている 3. あまりうまくいっていない
4. わからない

【回答が3の場合は、うまくいっていない理由】

(7) 貴団体当該種目において、トップレベルの競技者は、国際大会で、その時点でのパフォーマンスを十分に発揮できていますか。

1. 発揮できている 2. どちらかといえば発揮できている 3. 発揮できていない
4. どちらとも言えない

【回答が3の場合は、発揮できていない理由】

(8) 貴団体当該種目において、一貫指導体制は、どのレベルまで構築されていますか。

1. 策定された競技者育成プログラムに基づき、広く一貫指導が行われている
2. 策定された競技者育成プログラムに基づき、一部では一貫指導が行われている
3. 競技者育成プログラムは策定したが、一貫指導はあまり行われていない
4. 競技者育成プログラムを策定していない

【回答が3又は4の場合は、その理由】

【回答が1,2,3の場合は、策定にあたり文科省の助成制度(*)の貢献度はいかがでしたか。】

1. 大きく貢献した
2. 貢献した(他団体のプログラムを参照するなど間接的な貢献)
3. 貢献しなかった
4. わからない

(*) 競技者育成プログラム策定のためのモデル事業：競技特性ごとに発育・発達段階の特徴を踏まえた競技者の育成・強化に関する指導方針や具体的な競技者育成プログラムのモデルの作成、及び指導者のためのコーチング方法等を確立するためのモデル事業を実施

(9) 貴団体当該種目において、トップレベルの競技者は、医・科学的(心理学等に基づくメンタル面を含む)なサポートを受けていますか。

1. 受けている
2. 一部では受けている
3. ほとんど受けていない
4. わからない

【回答が1又は2の場合は、そのきっかけについて】

1. JISSとの連携をきっかけに、医・科学サポートを受けられるようになった
2. JISSとの連携で、より有効な医・科学サポートを受けられるようになった
3. 医・科学サポートは受けているが、JISSとの連携はまったく関係ない
4. わからない

【回答が1又は2の場合は、JISSによる医・科学サポートの割合について】

1. 医・科学サポートはすべてJISSのサービスを利用している
2. 一部の医・科学サポートはJISSのサービスを利用している
3. JISSのサービスは受けていない

【回答が3の場合は、競技者がサポートを受けられない理由】

(10) 貴団体当該種目における国際大会での対戦相手に関する情報の収集・分析や的確な戦略立案について

①貴団体当該種目における、情報の収集、分析、伝達の仕組みについて

1. 組織として、仕組みが十分に確立されている
2. 組織として、仕組みがある程度は確立されている。
3. 情報の収集、分析、伝達は、一部の人間に限られている
4. 仕組みがほとんど確立されていない

②情報に基づいた戦略立案を、実際、どの程度、実施できていますか。

1. 十分に実施できている
2. ある程度は実施できている
3. あまり実施できていない
4. ほとんど実施できていない

【②の回答が1又は2の場合は、そのきっかけについて】

1. JISSとの連携をきっかけに、情報戦略を実施できるようになった
2. JISSとの連携で、より有効な情報戦略を実施できるようになった
3. 情報戦略を行っているが、JISSとの連携はまったく関係ない
4. わからない

【②の回答が3又は4の場合は、実施できていない理由】

(11) 貴団体当該種目において、競技者やチームは、国際大会で的確なプランや戦略を実行できていますか。

1. 十分に実行できている
2. ある程度は実行できている
3. あまり実行できていない
4. ほとんど実行できていない

【回答が3又は4の場合は、実行できていない理由】

問3 今後の貴団体当該種目の国際競技力向上に影響を与えると思われる1～13の要因について、それぞれどの程度の影響度があると思いますか。当てはまる番号に○をつけてください。なお、14～16は、1～13以外で影響を与えると思われる要因があれば、自由に記入し、その影響度をご回答ください。また、国の支援が特に必要と思われる要因を5つ選び、○をつけてください。

<p>今後の国際競技力向上に影響を与えると思われる要因 <u>(別紙2のロジックモデルのアウトカム(成果)Iに該当します)</u></p>	<p>1. 影響度が大きい 2. 影響度が中程度 3. 影響度が小さい 4. 影響がほとんどない 5. わからない</p>	<p>国の支援が特に必要 な要因5つに○</p>
<p>1. 有望な競技者を、継続的に発掘すること (例：一貫指導プログラムの策定、学校・クラブ・企業等と競技団体の連携)</p>	<p>1 2 3 4 5</p>	
<p>2. 競技者が、ジュニア世代から、一貫した高度な指導を継続して受けること (例：一貫指導システムの確立・導入)</p>	<p>1 2 3 4 5</p>	
<p>3. トップレベルを目指す競技者が、日常的・安定的にトレーニングを行うこと (例：練習場所、練習時間、指導者、スタッフ等の確保)</p>	<p>1 2 3 4 5</p>	
<p>4. トップレベルの競技者が、国内外の合宿等で体系的・集中的・継続的にトレーニングを行うこと(例：定期的な合宿の開催とそれに伴う場所や費用の確保)</p>	<p>1 2 3 4 5</p>	
<p>5. トップレベルの競技者に対して適切な指導・強化を行うこと (例：優れた指導者による指導、専任コーチの設置、トップレベル指導者の育成)</p>	<p>1 2 3 4 5</p>	
<p>6. 医・科学的な指導やトレーニング、メンタル面のサービスやトレーニング、コンディショニングを、必要な競技者および競技団体に対して行うこと (例：メディカル、フィットネス、メンタル、栄養等のチェックと、それに基づく診療、リハビリ、カウンセリング、栄養相談等のサポート)</p>	<p>1 2 3 4 5</p>	
<p>7. 現場の担当者から競技団体やJOC等の組織に至る各段階において、科学的な分析や相手への分析的な戦略立案を行うこと (例：トレーニング・コーチング、戦略・戦術、評価に関する研究・推進、情報の収集・分析・伝達法の確立)</p>	<p>1 2 3 4 5</p>	
<p>8. トップレベルの競技者が、定常的に試合に出場すること (例：トップレベルのリーグ戦の開催、出場試合数の確保)</p>	<p>1 2 3 4 5</p>	
<p>9. トップレベルの競技者が国際経験を積むこと(例：オリンピック等の国際大会への選手の派遣)</p>	<p>1 2 3 4 5</p>	
<p>10. トップレベルを目指す競技人口を増やすこと(例：普及活動)</p>	<p>1 2 3 4 5</p>	
<p>11. 競技大会において、性能の高い用品・用具を使用すること(例：用品・用具の開発)</p>	<p>1 2 3 4 5</p>	
<p>12. 競技大会において、適切な選手が出場すること(例：適切な選手選考の基準や方法の確立)</p>	<p>1 2 3 4 5</p>	
<p>13. 競技大会において、日本に有利なルールや日程等が採用されること ルールや採点基準の変更などの情報を素早く入手すること</p>	<p>1 2 3 4 5</p>	
<p>14. その他(具体的に：)</p>	<p>1 2 3 4 5</p>	
<p>15. その他(具体的に：)</p>	<p>1 2 3 4 5</p>	
<p>16. その他(具体的に：)</p>	<p>1 2 3 4 5</p>	

問4 文部科学省では、国際競技力向上のために平成13～16年度に(1)～(20)のような施策を行っています。それぞれの施策について、貴団体当該種目の活用の有無、及び、国際競技力向上の観点から、施策の必要性について当てはまる番号に○をつけてください。活用していない団体も、必要性についてはお答えください。

(1) 日常的トレーニングに対する助成 (スポーツ振興基金)

競技者が競技技術の向上を図るために、自ら計画的に行う日常のスポーツ活動に対する助成。

①活用の有無

- | |
|--------------------------|
| 1. 活用し、十分な成果が得られた |
| 2. 活用したが、それほどの成果は得られなかった |
| 3. 活用したかったが、活用できなかった |
| 4. 活用する必要がなかった |
| 5. その他 (具体的に) |

②施策の必要性

- | | | | |
|-------------|----------|---------------|----------|
| 1. 必要不可欠である | 2. 必要である | 3. それほど必要ではない | 4. わからない |
|-------------|----------|---------------|----------|

<本施策に関する意見、要望などがありましたら、自由にご記入ください>

--

(2) クラブに対する支援 (トップレベル・スポーツクラブ活動支援事業)

企業内のスポーツチームから脱却して、地域との連携や共生を目指す、トップレベルのスポーツクラブに対する支援。

①活用の有無

- | |
|--------------------------|
| 1. 活用し、十分な成果が得られた |
| 2. 活用したが、それほどの成果は得られなかった |
| 3. 活用したかったが、活用できなかった |
| 4. 活用する必要がなかった |
| 5. その他 (具体的に) |

②施策の必要性

- | | | | |
|-------------|----------|---------------|----------|
| 1. 必要不可欠である | 2. 必要である | 3. それほど必要ではない | 4. わからない |
|-------------|----------|---------------|----------|

<本施策に関する意見、要望などがありましたら、自由にご記入ください>

--

(3) 競技者育成プログラム策定のためのモデル事業

競技特性ごとに発育・発達段階の特徴を踏まえた、競技者の育成・強化に関する指導指針や具体的な競技者育成プログラムのモデル作成、及び指導者のためのコーチング方法等を確立するためのモデル事業。

①活用の有無

- | |
|--------------------------|
| 1. 活用し、十分な成果が得られた |
| 2. 活用したが、それほどの成果は得られなかった |
| 3. 活用したかったが、活用できなかった |
| 4. 活用する必要がなかった |
| 5. その他（具体的に _____) |

②施策の必要性

- | | | | |
|-------------|----------|---------------|----------|
| 1. 必要不可欠である | 2. 必要である | 3. それほど必要ではない | 4. わからない |
|-------------|----------|---------------|----------|

<本施策に関する意見、要望などがありましたら、自由にご記入ください>

--

(4) 選手の発掘、育成強化に対する支援（スポーツ振興くじ）

競技者育成プログラムに基づき、将来性を有する選手の発掘、育成強化を行う事業に対する助成。

①活用の有無

- | |
|--------------------------|
| 1. 活用し、十分な成果が得られた |
| 2. 活用したが、それほどの成果は得られなかった |
| 3. 活用したかったが、活用できなかった |
| 4. 活用する必要がなかった |
| 5. その他（具体的に _____) |

②施策の必要性

- | | | | |
|-------------|----------|---------------|----------|
| 1. 必要不可欠である | 2. 必要である | 3. それほど必要ではない | 4. わからない |
|-------------|----------|---------------|----------|

<本施策に関する意見、要望などがありましたら、自由にご記入ください>

--

(5) 強化合宿事業

日本オリンピック委員会が、各競技団体と連携して行う国内外での強化合宿事業に対する補助。

①活用の有無

- | |
|--------------------------|
| 1. 活用し、十分な成果が得られた |
| 2. 活用したが、それほどの成果は得られなかった |
| 3. 活用しなかったが、活用できなかった |
| 4. 活用する必要がなかった |
| 5. その他（具体的に _____) |

②施策の必要性

- | | | | |
|-------------|----------|---------------|----------|
| 1. 必要不可欠である | 2. 必要である | 3. それほど必要ではない | 4. わからない |
|-------------|----------|---------------|----------|

<本施策に関する意見、要望などがありましたら、自由にご記入ください>

--

(6) 強化事業等に対する助成（スポーツ振興基金）

競技団体が行う国内外での強化合宿事業に対する助成。

①活用の有無

- | |
|--------------------------|
| 1. 活用し、十分な成果が得られた |
| 2. 活用したが、それほどの成果は得られなかった |
| 3. 活用しなかったが、活用できなかった |
| 4. 活用する必要がなかった |
| 5. その他（具体的に _____) |

②施策の必要性

- | | | | |
|-------------|----------|---------------|----------|
| 1. 必要不可欠である | 2. 必要である | 3. それほど必要ではない | 4. わからない |
|-------------|----------|---------------|----------|

<本施策に関する意見、要望などがありましたら、自由にご記入ください>

--

(7) 重点競技強化事業

日本スポーツ振興センターを通じて、オリンピック競技大会でメダル獲得の期待の高い競技種目、及び重点強化によるメダル獲得が期待できる競技種目について、強化合宿の開催や国際大会への派遣などに対する補助。

①活用の有無

1. 活用し、十分な成果が得られた

2. 活用したが、それほどの成果は得られなかった

3. 活用したかったが、活用できなかった

4. 活用する必要がなかった

5. その他（具体的に)

②施策の必要性

1. 必要不可欠である

2. 必要である

3. それほど必要ではない

4. わからない

<本施策に関する意見、要望などがありましたら、自由にご記入ください>

(8) 専任コーチの設置

日本オリンピック委員会が実施するオリンピック実施競技団体に対する、専任コーチの設置事業に対する補助。

①活用の有無

1. 活用し、十分な成果が得られた

2. 活用したが、それほどの成果は得られなかった

3. 活用したかったが、活用できなかった

4. 活用する必要がなかった

5. その他（具体的に)

②施策の必要性

1. 必要不可欠である

2. 必要である

3. それほど必要ではない

4. わからない

<本施策に関する意見、要望などがありましたら、自由にご記入ください>

(9) スポーツ指導者育成事業

日本体育協会が行うナショナルチームの強化を支える専門的な指導者、スポーツ障害などに対して適切な指導を行えるスポーツドクター、及びスポーツ医・科学的基盤に立脚した知識と技能を身につけたトレーナーを養成するための講習会開催事業に対する補助。

①活用の有無

- | |
|--------------------------|
| 1. 活用し、十分な成果が得られた |
| 2. 活用したが、それほどの成果は得られなかった |
| 3. 活用しなかったが、活用できなかった |
| 4. 活用する必要がなかった |
| 5. その他（具体的に) |

②施策の必要性

- | | | | |
|-------------|----------|---------------|----------|
| 1. 必要不可欠である | 2. 必要である | 3. それほど必要ではない | 4. わからない |
|-------------|----------|---------------|----------|

<本施策に関する意見、要望などがありましたら、自由にご記入ください>

--

(10) 若手スポーツ指導者長期在外研修に対する助成（スポーツ振興くじ助成）

JOCが若手指導者を長期間海外に派遣し、専門分野について研修させ、将来、我が国のスポーツ界を担う人材を育成する事業に対する助成。

①活用の有無

- | |
|--------------------------|
| 1. 活用し、十分な成果が得られた |
| 2. 活用したが、それほどの成果は得られなかった |
| 3. 活用しなかったが、活用できなかった |
| 4. 活用する必要がなかった |
| 5. その他（具体的に) |

②施策の必要性

- | | | | |
|-------------|----------|---------------|----------|
| 1. 必要不可欠である | 2. 必要である | 3. それほど必要ではない | 4. わからない |
|-------------|----------|---------------|----------|

<本施策に関する意見、要望などがありましたら、自由にご記入ください>

--

(11) TSC 事業 (国立スポーツ科学センター)

トップレベルの競技者を対象に、メディカル、フィットネス、スキル、メンタル、栄養等の様々な観点から競技者の心身の状態を評価・診断して、競技力向上に役立つデータやアドバイスを提供。

①活用の有無

- | |
|--------------------------|
| 1. 活用し、十分な成果が得られた |
| 2. 活用したが、それほどの成果は得られなかった |
| 3. 活用したかったが、活用できなかった |
| 4. 活用する必要がなかった |
| 5. その他 (具体的に _____) |

②施策の必要性

- | | | | |
|-------------|----------|---------------|----------|
| 1. 必要不可欠である | 2. 必要である | 3. それほど必要ではない | 4. わからない |
|-------------|----------|---------------|----------|

<本施策に関する意見、要望などがありましたら、自由にご記入ください>

--

(12) スポーツ医・科学事業 (国立スポーツ科学センター)

トップレベルの競技者を対象に、客観的で正確な体力レベルやスキル、コンディションの評価、戦略・戦術に関する研究、競技特性や個人に適したトレーニング方法やコーチング手法に関する研究。

①活用の有無

- | |
|--------------------------|
| 1. 活用し、十分な成果が得られた |
| 2. 活用したが、それほどの成果は得られなかった |
| 3. 活用したかったが、活用できなかった |
| 4. 活用する必要がなかった |
| 5. その他 (具体的に _____) |

②施策の必要性

- | | | | |
|-------------|----------|---------------|----------|
| 1. 必要不可欠である | 2. 必要である | 3. それほど必要ではない | 4. わからない |
|-------------|----------|---------------|----------|

<本施策に関する意見、要望などがありましたら、自由にご記入ください>

--

(13) スポーツ診断事業 (国立スポーツ科学センター)

トップレベルの競技者を対象に、スポーツ外傷・障害及び疾病に対する診療、アスレチックリハビリテーション、心理カウンセリング、栄養相談を実施。

①活用の有無

- | |
|--------------------------|
| 1. 活用し、十分な成果が得られた |
| 2. 活用したが、それほどの成果は得られなかった |
| 3. 活用したかったが、活用できなかった |
| 4. 活用する必要がなかった |
| 5. その他 (具体的に) |

②施策の必要性

- | | | | |
|-------------|----------|---------------|----------|
| 1. 必要不可欠である | 2. 必要である | 3. それほど必要ではない | 4. わからない |
|-------------|----------|---------------|----------|

<本施策に関する意見、要望などがありましたら、自由にご記入ください>

--

(14) スポーツ情報事業 (国立スポーツ科学センター)

競技力向上に関する各種情報を収集し、加工・蓄積し、競技者・コーチ等に提供。

①活用の有無

- | |
|--------------------------|
| 1. 活用し、十分な成果が得られた |
| 2. 活用したが、それほどの成果は得られなかった |
| 3. 活用したかったが、活用できなかった |
| 4. 活用する必要がなかった |
| 5. その他 (具体的に) |

②施策の必要性

- | | | | |
|-------------|----------|---------------|----------|
| 1. 必要不可欠である | 2. 必要である | 3. それほど必要ではない | 4. わからない |
|-------------|----------|---------------|----------|

<本施策に関する意見、要望などがありましたら、自由にご記入ください>

--

(15) 施設提供事業 (国立スポーツ科学センター)

トップレベルの競技者の強化合宿や練習のための施設を提供。

①活用の有無

- | |
|--------------------------|
| 1. 活用し、十分な成果が得られた |
| 2. 活用したが、それほどの成果は得られなかった |
| 3. 活用しなかったが、活用できなかった |
| 4. 活用する必要がなかった |
| 5. その他 (具体的に) |

②施策の必要性

- | | | | |
|-------------|----------|---------------|----------|
| 1. 必要不可欠である | 2. 必要である | 3. それほど必要ではない | 4. わからない |
|-------------|----------|---------------|----------|

<本施策に関する意見、要望などがありましたら、自由にご記入ください>

--

(16) トップリーグ運営に対する助成 (トップリーグ支援)

トップリーグの運営に対する助成。

①活用の有無

- | |
|--------------------------|
| 1. 活用し、十分な成果が得られた |
| 2. 活用したが、それほどの成果は得られなかった |
| 3. 活用しなかったが、活用できなかった |
| 4. 活用する必要がなかった |
| 5. その他 (具体的に) |

②施策の必要性

- | | | | |
|-------------|----------|---------------|----------|
| 1. 必要不可欠である | 2. 必要である | 3. それほど必要ではない | 4. わからない |
|-------------|----------|---------------|----------|

<本施策に関する意見、要望などがありましたら、自由にご記入ください>

--

(17) オリンピック競技大会等への選手派遣に対する補助（JOC補助）

JOCがオリンピック競技大会等に選手を派遣する事業に対する補助。

①活用の有無

- 1. 活用し、十分な成果が得られた
- 2. 活用したが、それほどの成果は得られなかった
- 3. 活用しなかったが、活用できなかった
- 4. 活用する必要がなかった
- 5. その他（具体的に _____)

②施策の必要性

- 1. 必要不可欠である
- 2. 必要である
- 3. それほど必要ではない
- 4. わからない

<本施策に関する意見、要望などがありましたら、自由にご記入ください>

(18) 国際競技大会等の開催に対する助成（スポーツ振興基金助成）

競技団体が行う国際的又は全国的な規模のスポーツの競技会等の開催に対する助成。

①活用の有無

- 1. 活用し、十分な成果が得られた
- 2. 活用したが、それほどの成果は得られなかった
- 3. 活用しなかったが、活用できなかった
- 4. 活用する必要がなかった
- 5. その他（具体的に _____)

②施策の必要性

- 1. 必要不可欠である
- 2. 必要である
- 3. それほど必要ではない
- 4. わからない

<本施策に関する意見、要望などがありましたら、自由にご記入ください>

(19) 国際競技大会の開催に対する助成（スポーツ振興くじ助成）

競技団体等が行う国際的な規模のスポーツの競技会の開催に対する助成。

①活用の有無

- 1. 活用し、十分な成果が得られた
- 2. 活用したが、それほどの成果は得られなかった
- 3. 活用しなかったが、活用できなかった
- 4. 活用する必要がなかった
- 5. その他（具体的に _____)

②施策の必要性

- 1. 必要不可欠である
- 2. 必要である
- 3. それほど必要ではない
- 4. わからない

<本施策に関する意見、要望などがありましたら、自由にご記入ください>

(20) 普及活動等に対する助成（スポーツ振興くじ助成）

競技団体等が行う普及活動等に対する助成。

①活用の有無

- 1. 活用し、十分な成果が得られた
- 2. 活用したが、それほどの成果は得られなかった
- 3. 活用しなかったが、活用できなかった
- 4. 活用する必要がなかった
- 5. その他（具体的に _____)

②施策の必要性

- 1. 必要不可欠である
- 2. 必要である
- 3. それほど必要ではない
- 4. わからない

<本施策に関する意見、要望などがありましたら、自由にご記入ください>

問5 国際競技力向上（オリンピック等の国際大会でのメダル獲得や入賞）のために、文部科学省が現在実施している施策（問3参照）に対する全般的な課題や要望、あるいは、今後平成 22 年度までに、文部科学省に行ってほしい施策があれば自由にご記入ください。

以上です。ご協力ありがとうございました。